

広報

くしま

毎月2回1日・15日発行

ミス六花の皆さん



特集1 宮崎県立福島高等学校は創立90周年を迎えました

特集2 地域とともに JR日南線全線開通50周年

特集3 金婚おめでとうございます

秋まつりに咲いた 六輪の花

12
December.2013
No.948



沿革

大正12年3月

- ・福島村・大東村・北方村・本城村・都井村組合立
- ・宮崎県福島高等女学校認可

昭和18年12月

- ・宮崎県立福島高等女学校と改称

23年4月

- ・学制改革により宮崎県立福島高等学校開設

25年4月

- ・全日制に農業科（農業）と
- 家庭科（被服）の課程を設置

34年7月

- ・火災により本校舎および講堂全焼

51年8月

- ・第58回全国高等学校硬式野球選手権大会（甲子園）出場

53年2月

- ・ケヤキ群が串間市指定天然記念物に指定される

平成4年5月

- ・全日本学校関係コンクール学校環境緑化の部準特選表彰

15年4月

- ・宮崎県高等学校競技力強化推進校指定（レスリング）

16年4月

- ・全日制商業科募集停止 第1学年定員120名普通科3学級

20年3月

- ・第一体育館取壊工事完了

20年4月

- ・串間市小中高一貫教育開始

21年4月

- ・45分授業および放課後講座制（けやきタイム）導入

22年4月

- ・県立高等学校キャリア教育総合推進事業
「普通科高校におけるキャリア教育推進校」指定＊3年事業

23年7月

- ・教室棟空調整備完成



昭和51年 甲子園出場



～輝く瞳よ永遠に　いま開こう未来への扉～
**宮崎県立福島高等学校は
創立90周年を迎えました**

校庭に立ち並ぶケヤキたち
90年という長い歳月
ともに時代を過ごし
ともに青春を謳歌し
ともに成長しながら
私たちを見守り続けています

私たちの母校
たくさんの思い出が
詰まっています



先生との思い出

前門充徳さん（19歳）
(平成25年卒)



私が在学中に一番印象に残っているのは、やはり先生との思い出です。3年生のとき就職が早く決まった私は、学校に行く意味を見失っていました。そんな私をちゃんと叱ってくれた先生。私の心の奥にまで踏み込んでくれた先生。そういう先生と生徒との関係って、小さな学校ならではの良さだと思います。

在校生の皆さん。先生や友人とたくさん話して、色々な意見を聞きながら、芯を持った大人になってください。

息子と同じ校歌を
深江ちかえさん（63歳）
(昭和43年卒)



主人が転勤族だったため、串間に離れていましたが、約20年前に串間に帰ってきました。息子が自分と同じ福島高校に通える、同じ校歌を歌えるのが、すごくうれしくて。それに息子の入学時の教務主任が、私の福高時代の担任の先生だったんです。なんだかもう感激していました。

ケヤキをクラスの窓から眺めるのが大好きでした。今でも職場に向かう途中に眺めては、四季折々の姿を感じています。

同級生の絆

37ケヤキ会の皆さん
(昭和37年卒)



忘れもしない昭和34年7月20日、本校舎と講堂が全焼する火災が起きたとき私たちは高校1年生でした。夏休みは奉仕作業で勉強どころではありません。寄宿舎でぎゅうぎゅう詰めになりながら、みんなで1年間授業を受けました。当時は貧しい暮らしで、今思い出しても涙が出るほどです。

しかし、あの時代を共に過ごしてきた同級生だからこそ、私たちの『絆』はとても深いです。現在は月に1回、グランドゴルフをするほど仲良し。福島高校と一緒に過ごした仲間と今でも楽しく過ごしています。

100歳の初夢

國府セツさん（101歳）
(昭和2年卒)

私は福島高等女学校の3回生です。入学式のときにはまだ校舎が完成しておらず、作業の手伝いをしていました。ケヤキの木が植えられたときのこと、女学校時代の校歌も、今でも鮮明に覚えています。不思議なことに、100歳のときの初夢が、なんと母校の卒業式でした。当時の高畠校長先生が「皆さんの力を串間のために尽くしてください」とおっしゃっていました。私もこれからの福島高校にそれを望んでいます。がんばってください。

今年、JR日南線が全線開通50周年を迎えました。

地域住民の足として、観光における交通手段として、

私たちの暮らしの側にあり続ける日南線。

そこに関わる人たちの姿から、

50年の歴史が見えてきます。

50th
anniversary



昭和47年の串間駅 撮影：渡木真之さん



地域とともに
JR日南線全線開通50周年

日南線の歴史

- 1963年（昭和38年）5月8日
 - ・日南線開業（南宮崎～志布志間）
既設志布志線の志布志～北郷間を日南線に編入
- 1964年（昭和39年）3月30日
 - ・南宮崎～北郷で貨物営業が開始
- 1982年（昭和57年）11月15日
 - ・全国時刻大改正により全線で貨物営業が廃止
- 1987年（昭和62年）4月1日
 - ・国鉄分割民営化により九州旅客鉄道株式会社（JR九州）が継承
- 1990年（平成2年）2月20日
 - ・志布志駅が移転し日南線が0.1km短縮
- 1994年（平成6年）3月1日
 - ・ワンマン運転開始
- 1996年（平成8年）7月18日
 - ・南宮崎～田吉間が電化
- 2009年（平成21年）10月11日
 - ・特急「海幸山幸」が宮崎～南郷間を運行開始
- 2011年（平成23年）1月26日～28日
 - ・霧島山新燃岳噴火で、青島～志布志間が不通
- 2013年（平成25年）5月8日
 - ・日南線開業50周年



50th
anniversary

残してほしい路線
私が一番好きな瞬間があります。
電車の笛でまちが目覚めていく
光景。なくしてはならないものが、
そこにはあると思います。日南線
は、絶対に残してほしい路線の一
つです。

串間市内のスポット
串間市内の駅舎には珍しいもの
が多いんですよ。福島今町駅や日
向大東駅は、鉄筋化されています。
が当時のままの造りなんです。ま
た福島高松駅は『秘境駅』として
知られています。わざわざ訪れるマ
ニアの方もいらっしゃいます。ま
た善田川にかかる鉄橋は撮影ス
ポットにもなっていますよ。

残してほしい路線

平成21年より
運行し、
人気を博している
観光特急
『海幸山幸』の
仕掛け人。

九州旅客鉄道株式会社
宮崎総合鉄道事業部長
川原淳一さん

二ーズを守る
少子化や自動車社会の進展で、鉄道
利用者は年々減少している現状にあり
ます。しかし、地域の皆さんにとって
は生活路線として欠かせない存在です。
通勤、通学、通院などで利用されるお

日南線の思い出
入社当初、日南線に乗車していました。
車窓からの景色は30数年前とほとんど
変わっています。やはり思い入
れるのある路線ですね。串間には都城か
らのお客さまが多かつた記憶がありま
す。高松海水浴場や都井岬に行かれ
る方がたくさんいらっしゃいました。

地域とともに

当然ですが、沿線地域に活気がなけ
れば乗客も増えません。地域が元気で
なければ、私たちも元気でないんです。
当社としても、まちおこしや沿線の開
発、観光の活性化には積極的に協力し
ていただきたいと考えています。

子どもの頃から電車好き



からへ
過去からへ



お客様とのふれあい
高校卒業後、『踏切番』を2ヶ月経験し、国鉄に採用された河野さん。福島今町駅のような小さな駅では駅手は『何でも屋』だったそうです。「駅の掃除、切符の管理。とにかく『駅』に関するすべての業務に携わっていました」。毎日の業務の中で、河野さんが大事にしていたのは『お客様とのふ

昭和22年に
国鉄に採用されてから
約20年間、福島今町駅駅手
(現在の駅務掛)を務める。
昭和59年、
志布志駅助役を
最後に退職。
福島地区・西今町在住
河野正名さん(83歳)



大事な職場
河野さんにとって、常に身近な存在だった列車と駅。「たくさん的人生勉強をさせていただきました。先輩はもちろん、お客様から学んだことは数知れません。とても大事な職場でした」。採用から約20年務めた『福島今町駅』。「やっぱりこの駅に愛着があります。駅のことがかわいいもんな」と少し照れくさそうに話します。今も福島今町駅のそばの自宅から、駅と列車の姿を見守っています。



昭和43年 串間駅に到着したお召し列車
(赤い旗で列車を止めているのが河野さん)

つながる
ぐ、がる
日南線



みんなで仲良く
電車通学しています

福島高校の皆さん

油津、南郷から福島高校に通っています。通学時間は約40分。友だちと話したり音楽を聴いたり、時間を有効活用できるのが電車通学の良いところ。自分の家みたいにくつろげて、すぐ寝てしまうこともあります(笑)。学校の始まる時間に合った便が、もっとたくさんあると良いなと思います。

おめでとうございます

金婚

結婚50年の節目「金婚」。
串間市では、今年50組のご夫婦が金婚を迎えられました。



結婚50年の節目『金婚』を祝う金婚記念祝賀会が10月30日、串間市文化会館で開かれました。

今年、市内で金婚を迎えたご夫婦は50組。祝賀会にはそのうち31組が出席し、それぞれの夫婦円満を喜びました。

会では野辺修光市長が「次は結婚75周年のダイヤモンド婚への出発点として、健康で潤いある日々となるようお祈りします」とお祝いの言葉を述べ、表彰状と記念品を贈りました。

喜びも悲しみも、良いときも悪しきときも、夫婦ともに分かち合ってきた50年。金婚を迎えた皆さん、これからもますます夫婦円満でお元気にお過ごしください。



Scene4 県畜産共進会で見事快挙



挑戦し続ける

牛には自信がありました。昨年の全般的な和牛日本一がゴールではなく、そこから目標を決め再出発したからこそ結果に結びついています。目標は口に出してみる。そうすると思いが強くなり実行できます。

本城地区・崎田
鎌田 秀利さん



まちの
話題+
プラス

仲町通りでとんぢやか市



大縄飛び選手権で盛り上がる会場

11月17日、仲町通りで「なかんまちとんぢやか市」がありました（主催：仲町商店会）。この日は毎月恒例の「よかむん市」と同時開催。大縄飛び選手権やマグロ解体ショーなどがあり、出店が立ち並ぶ商店街は多くの人でぎわいました。

まちの 話題

My
Town
Topics

題

市内の話題や出来事などを
写真を交えて紹介します。

Scene5 避難経路を整備しました



完成しました

高台への避難路が完成しました。宮ノ浦は条件が悪く、避難経路が限られています。いつ災害が起きたときもいいように、避難訓練を重ね、地域で維持していくたいと思います。避難した後の整備として、今後は高台に避難場所の確保も必要ですね。

都井地区・宮ノ浦
自治会長
田中 今朝則さん

市内8カ所の自治会（宮ノ浦・東今町・高松・仲・舩・浦・東塙町・上石波）で、地震や津波などの発生に備えて、避難経路などの整備が進めています。この事業は、市が津波避難経路等整備費補助金で費用の一部を助成。都井地区・宮ノ浦自治会では災害時に住民が安全に高台へ避難できるように避難路をコンクリートで舗装し、手すりを設置しました。今後は各地区で協力して維持管理を行います。

Scene6 絵本は本に触れる第一歩



まちの
話題+
プラス

土に触れて育てる楽しさ

11月15日、市農業者年金受給者協議会（川崎善昭会長、384名）は、市内の小学校へ花や野菜の苗を贈呈しました。代表して北方小学校で贈呈式があり、代表児童は「大切に育て、野菜や花でいっぱいの学校にしたいです」とお礼を述べました。

まちの
話題+
プラス



北方小学校での贈呈の様子

11月17日、市アクティブセンターで、市立図書館20周年の記念講演が行われ、約80人が参加しました。育児漫画家・絵本作家の高野優さんを講師に招き、講演はその場でマンガを描きながら話をするスタイル。思春期の子どもや出産・育児について語り「子育ては一人ではできない。いろんな人に頼ってください」と講演。子育て世代に共感を生み、笑いあり涙ありの楽しい時間が会場を包みました。

Scene1 音楽の秋を満喫しました



息がぴったり

組んでから1年くらい。週に1回、2時間ほど練習しています。今日は間違えずうまく演奏することができます。仲がとても良いので、音を合わせるもの簡単です！演奏しているときに、みんなと顔を見合せるのが楽しいです。

10月26、27日、市文化会館で『串間音楽祭2013』がありました。アマチュアバンドやプロミュージシャンはもちろん、小中高生による和太鼓演奏やダンスグループなど37組が出演。それぞれ趣向を凝らしたパフォーマンスを披露し、延べ1,300人の観客を沸かせました。また、文化会館前広場ではフリーマーケットや地場産品の販売も行われ、会場周辺は多くの人出でにぎわっていました。

Scene2 ウォーキングで運動推進



楽しく健康に

9キロの部で歩きました。途中で雨が降って大変だったけど、いい汗かいた後のカレーがとてもおいしかったです。1杯半も食べちゃいました。私たちはミニテニスや腕筋体操でいつも体を動かしています。お友達と一緒にだと楽しいですね。



11月3日、第31回市民健康ウォーキングがあり、約100名が参加（主催：市スポーツ推進委員協議会）。地域生活支援センターWingを発着点とする3.5キロと9キロの2コースに分かれ、小雨の降る中、汗を流しました。1週間に1回以上30分以上の運動を推進する「みんながスポーツ1130（イチイチサンマル）県民運動」の一環でもあります。健康への理解を深める良い機会になりました。

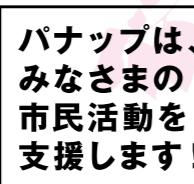
Scene8 男子新体操の美しい演技



迫力のある技

小林秀峰高校の新体操部が全国レベルなのは知っています。同じ人間とは思えないくらい動きがなめらかで迫力ありました。組み技など迫力がありとてもかっこ良かったです。機会があればもう一度見たいです。

11月3日、市民総合体育館で、小林秀峰高校男子新体操部の演技会があり、約千人の方が鑑賞しました。個人演舞から連続バック転や宙返りなどダイナミックな組み技のある団体演舞を披露。演技が始まると生徒たちの表情は一変。一糸乱れぬ美しい動きから軽やかに組み技が決まるときから大きな拍手が起こりました。日本トップクラスの迫力のあるパフォーマンスに会場は熱気に包まれました。



Panerp くしま市民活動交流センター

今回のモ"デル地区募集に限らず、自治会活動に関する相談を随时受け付けています。自治会での活動は、一番身近な市民活動です。

治会があります。しかし、この人口減少、少子高齢化のなかで、それそれにともなう課題や問題があるとよく耳にします。今、パナップでは田沿会支援のモデル地区を次の通り募集します。

棒…、小さじ頃、近所の公民館が私の遊び場でした。そこでの思い出はたくさん…、親子会に敬老会、盆踊り、掃除や草刈り。今でもはつかり覚えています。



ご近所さんこんにちは！ 自治会支援のモデル地区募集

- (具体例) 過年度の実績から
2～3程度（地区公民館の
老朽化→建設補助申請の支
援、地域の共同作業の人手
不足→中山間盛り上げ隊を
活用した人材派遣など）
- 応募方法＝電話、メールに
て、自治会名、連絡先、支
援を希望する内容（悩み）
をお知らせください
- 応募期限＝12月20日（金）
まで

- 募集数＝1自治会
- 支援期間＝年度内
- 支援内容＝敬老会や祭りの復活、清掃活動など、具体的な支援策については自治会と協議しながら決めて可)

A portrait of a man with short dark hair, wearing a red zip-up hoodie over a white t-shirt. He is looking directly at the camera with a slight smile. The background is a plain, light color.



元々は「串間ポップ・ニコ」ジック協会といい、平成17年に設立されました。現在、市内外の音楽愛好家50名以上が加入しています。

年齢は幅広く、音楽ジャンルもあれば、コーラークな個性を持った会員が集う楽しい協会です。最近では、小中学生、高校生でバンドを組み活動している皆さんの活躍が目覚ましく、大変うれしく思います（大人もうかうかしていらっしゃる！）といつぱレッシャーも（…）。若い世代の皆さんにもじょじょと音楽に触れてもうつ機会を作り、音楽人口を増やしていきたいですね。

また市民の皆さまにも気軽に音楽に触れていただけます。イベントを企画し実施しています。イベントの企画運営や宣伝広報には、たくさんの事業者の皆さまの協力をいただき、支え合いながら事業を進めています。

第23回 子育て支援情報

『乳幼児のおやつ』って!? ～おやつは第4の食事～



乳幼児の消化機能は大人に比べ未熟なため、1日3回だけの食事では必要な栄養を得られないで、食事と食事の間に1～2回のおやつが必要になります。つまり、子どもにとってのおやは第4の食事とも言えるのです。

しかし、おやつの内容の実態は、圧倒的にスナック菓子が多く、次いでアイスクリー
ム類、乳製品、パン類、ゼリ
ー・プリン類、果物、炭水化
物類の順になっています（平
成24年度串間市内保育所アン
ケート結果より）。

これでは栄養のとり方もバ
ランスも不十分。では、どの
ようなおやつが子どもたちに
とって好ましいのでしょうか。
〈好ましいおやつ〉

1日3回の食事と1～2回
のおやつを規則正しくし、
とて生活リズムを整えることが
でき、きちんと空腹と満腹
の感覚を覚えることができま
す。これらが健全な生活習慣
の基礎となるわけです。

おやつの適量は、個人差も
ありますが、1日に必要な工
ネルギー量の10～15%が目安

ジュースに入っている糖分の量 (砂糖に換算すると)				
飲み物の種類	炭酸飲料 (500ml)	スポーツ飲料 (500ml)	果汁 100% ジュース (250ml)	乳酸菌飲料 (150ml)
				
糖分の量 スティック シュガー (1本3g)	17本	11本	7本	5本

内容は、味や栄養に偏りがない、季節の行事や匂を感じられるものが好ましいです。具体的には、果物、乳製品、芋類やおにぎりなどの炭水化物を中心とし、それに少しお菓子を加えるとバリエーションが広がります。市販の菓子類を与えるときは添加物、塩分、脂肪分などに気を配りましょう。また飲み物は、お茶水、牛乳を習慣とし、ジュース類は左表に記したようにたくさん糖分が含まれるので特別なときだけにしましよう

甘味や塩分の強いものは嗜む
好の偏りや虫歯や肥満、高血
圧など生活習慣病の引き金に
なるリスクがあることから、
この時期の食習慣、味覚形成
が将来の健康づくりにおいて
非常に重要になります。

まずは、おやつも大事な『
食事』の一環であると固りの
大人がしつかり意識する」と

が肝心です。楽しみや気分転換としてのおやつも子どもの情緒発達において大切ですが、心身ともに健やかに育てるため、改めておやつの意味や与え方を考えてみたはじめでしょうか。

〈組み合わせ例〉

- ①1回目 麦茶+ビスケット5枚 35kcal
 　2回目 牛乳100ml 70kcal+バナナ半分 40kcal
 ②1回目 麦茶+ヨーグルト（カップ小）45kcal
 　2回目 麦茶+ごはん、野菜80g 105kcal

(3~5歳児) 1日1回

〈オススメおやつ〉
～保育園で人気のおやつ～
マカロニのきな粉和え 1人分85kcal

- (材料2人分)
 マカロニ ……1/2カップ きな粉 …大さじ1.5
 砂糖 ……小さじ1弱 塩 ……少々

cal
一ナ半分 40kcal = 1 1 Okcal
1) 45kcal
kcal

2枚 50kcal = 1 85kcal

さじ1.5
……少々

kushima くしまに古 読者のページ

このページは読者の皆さんからの声にふれあう場です。
いろいろな声をお寄せください。

● 人の役に立つこと
なにかないかな
● 更正保護女性会副会長
高原厚子さん

更正保護女性会の一つある支部の中、福島支部、上町支部の皆さんのお活動の一例を紹介します。

写真にあるのは(写真は25ページのみんなの広場に掲載)、古布や端切れを集め作つたおじやみです。

四年、福島小学校の校長先生からおじやみ作りの手伝いを…と申し出があり、すぐ引き受けました。

そのおじやみは、運動会の玉入れ競技に使用されるのだということでした。

常日頃から、校長先生や教頭先生へ、私たちでお役

に立つことがあればどう相談しておきましたので、喜んで手伝いしている訳です。このおじやみ作りは端切れ四枚はぎで少しややこしい作りではありますが、花型になつてきれいということもあり、少しずつ苦心して作業しています。そして一枚はぎのものもあります。

この他にも、福小の日曜参観の乳幼児の一時預かりに始まり、広告チラシで雑記帳作り、余り毛糸でペットボトル袋つくり、新聞紙トボトル袋つくり…と今

ところこれくらいの活動でコサージュ作り…と今の大変喜んでいます。

これからも串間市のご発展と皆さんのご活躍を祈念いたします。

10月1日号で取材した富田様からお手紙が届きました。とてもうれしい内容でしたのでご紹介します。

40年ぶりのご夫婦での都

いふじんな物を作つては保育園・小学校・老人施設へ届けて、喜んでもらつます。相手も喜んでもらい、自分たちも喜んでもらつことに喜び、また、次も…と生き甲斐と希望ももつります。てがんばっておられます。

私たちのこの作業はウイング(地域生活支援センタ-)をお借りして、月1回第一金曜日に作業しております。この私たちの活動に賛同され、興味のある方、何か人の役に立つことをしたいなあと思つていらつしやる方、どうぞ一報ください。

40年ぶりの都井岬

● 大分県臼田市
富田清博さん
仁美さん

先日『広報くしま』の取材の折には大変お世話になりました。また、早々に広報紙を送つていただきましてありがとうございます。

40年ぶりに都井岬を訪れた夢と希望をのせたイプシロンロケットが無事に打ち上げ成功し、ほつといたしました。私事ですけれども、40年ぶりに都井岬を訪れた際に、こういうめぐり合いに良き夫の退職記念となり、大変喜んでいます。

これからも串間市のご発展と皆さんのご活躍を祈念いたします。

10月1日号で取材した富田様からお手紙が届きました。とてもうれしい内容でしたのでご紹介します。

40年ぶりのご夫婦での都

も地域のお母さんとしての活躍を期待しています。

井岬はいかがでしたか?素

晴らしい巡り合いに感謝します。また、ぜひ串間にお越しくださいね。

● くろちゃんのお母さん
「都井トンネルを抜けるとオレンジ色のヒオウギ畑」
広報くしま10月号を見てこの花の名前を知りました。
マイ花壇にも1本、今年の暑い夏を乗り越えて咲いてくれています。今日、竹を立ててひもでくくつてみました。オレンジ色でとてもかわいい花…。都井トンネルを抜けてたくさんのヒオウギの花さんたちに会いに行つてみます。そしていっぱい元気をもらいます。

井岬はいかがでしたか?素

晴らしい巡り合いに感謝します。また、ぜひ串間にお

● 広報を見て知りました
「くろちゃんのお母さん
「都井トンネルを抜けるとオレンジ色のヒオウギ畑」
広報くしま10月号を見てこの花の名前を知りました。
マイ花壇にも1本、今年の暑い夏を乗り越えて咲いてくれています。今日、竹を立ててひもでくくつてみました。オレンジ色でとてもかわいい花…。都井トンネルを抜けてたくさんのヒオウギの花さんたちに会いに行つてみます。そしていっぱい元気をもらいます。

井岬はいかがでしたか?素

晴らしい巡り合いに感謝します。また、ぜひ串間にお

みんなの広場

すこやか広場にて
子どもを預けて、かご作り

手作り「おじやみ」を贈呈しました
更正保護女性会の皆さん

福島小学校へ手作りおじやみを贈呈しました。

第1回石波地区敬老会が行われました。
青年部の方々の計画で、手作りのごちそうが振る舞われ、ボランティア講座の皆さんの手作り紙芝居、歌、民謡、踊り、琴、ハーモニカ、ギターなどが披露され、楽し一日を過ごしました。

森のエコ体験、いのちの森作り
環境ボランティアグループ環の会

いのちの「森」をみんなで育てましょう。木材や木の実を使ったキーホルダーやリース作りもあります。ぜひご参加ください。
●日時=12月15日(日)午前9時半~午後2時
*9時に市役所より送迎バス出発
*小雨決行、荒天時は22日に延期
●場所=自然体験施設Camp権代内の山林
●参加費=大人700円、高校生以下300円(3歳以下100円)
●保険代・昼食付き
●申込締切=12月13日(金)
●申込・問い合わせ先=環境ボランティアグループ環の会 090-1199-5496

お便り・投稿募集しています。

下記QRコードをご利用ください(紙面に限りがあるので、すべての投稿を掲載することができないことがあります。あらかじめ、ご了承ください)。

①名前(ペンネーム可)

お便りお待ち
していきます。

②連絡先

③コメント
を必ず添えてください。

●Eメールアドレス info@city.kushima.lg.jp

●伝言メッセージ例

じいじ・ばあばへ

じいじ、ばあば、いつもありがとうございます。

たくさんたくさん長生きして、一緒に遊んでね。

アビちゃん

10月31日、ハロウィン☆
朝からお面をかぶると、お菓子をたくさんもらって、うれしい楽しい1日でした。



Profile

山口 健一(やまぐち けんいち)(40歳)

昭和48年、都城市生まれ。平成23年3月から2年間、県警から派遣され、市民生活課で対策監として勤務。交通・防犯・消費者問題などの啓発、相談を担当。性格はマイペース。血液型はB型。好きなことは飲み会。趣味は釣り。



市民生活課のみなさんと

「串間を離れて感じること」

串間のみなさん、お変わりありませんか？

私が串間での2年間を充実して過ごせたのも、串間のみなさんに支えていただいたからだと、心から感謝しています。

今回はせっかくの機会をいただきましたので、私が串間を離れて感じていることを少しだけ述べさせていただきたいと思います。

まず、もっと串間の魅力を発信してほしいということです。私は都城出身で、日南署勤務の経験もありながら、串間で勤務するまで、串間は『都井岬』と『幸島』のイメージがあるくらいで、申し訳ありませんが、特に魅力を感じる所ではありませんでした。

ところが、実際、串間で生活してみると、全国に誇れる人やモノ、行事などがたくさんあることが分かりました。

『福島港花火大会』『市民秋祭り』『都井岬火祭り』の三大行事は、すべて見に行きました。特に『都井岬火祭り』は、火を使用する特殊性に加えて、柱松に松明が命中するまでのワクワク感と緊張感、柱松が炎を吹きながら倒れていく迫力は、私が今まで県内各地で見てきたどの祭りよりも勇壮で、深い感動を感じました。

また、都井岬の野生馬の社会には、人間社会と同じように恋愛物語が存在することを聞いてビックリ。

この恋愛物語をドラマ風にアレンジしてネット上に連載すれば、連ドラではありませんが「うまちゃん」人気で盛り上がり、ファンが好みの馬に会うために、全国から串間に押しかけてくるかもしれませんよ（来年はウマ年ですね）。

最近は串間を紹介する番組をテレビでよく見かけるようになり、私もうれしい気持ちで観ています。テレビやネットは、道路を整備するのと違い、時間も経費もそんなにかかりませんし、距離も関係ありませんので、もっともっと活用してみてはいかがでしょうか。

次に、市民生活課の対策監をもっと頼ってほしいということです。市民の方が対策監の存在をご存じないのか、市民の方からの相談は少ないと感じていました。

対策監は『悪質商法』『振り込め詐欺』『金融問題』のほか、暴力団や交通安全に関することなど、幅広い相談を受けます。

警察署にはちょっと相談しにくいという方は、ぜひ対策監に相談してみてください。

最後に、串間のみなさんとの縁は、私にとって大切な財産です。いつまでも大切にしていきたいと思っています。

いつか、串間に帰ってきたときは、また温かく迎えてください。

それでは、良いお年をお迎えください。



〒888-0008 宮崎県串間市本城987
営業時間：午前10時～午後10時
休館日：12月の休館日は18日(水)です。
指定管理者：串間青果地方卸売市場

TEL.0987-75-2000

忘・新年会プラン好評開催中!!

【鍋コース】

2,000円コース：寄せ鍋・美白鍋・トマト鍋
2,500円コース：豚しゃぶ鍋
3,000円コース：すき焼き鍋・牛しゃぶ鍋・ショウガ鍋
※付出し・小鉢・刺身・御飯・フルーツ付

【会席料理コース】

2,000円からご予算に応じてご提供します。
メニュー：前菜・お造り・焼物・小鍋・揚物・酢の物・御飯・吸物・フルーツ
★飲み放題プランも1,000円からご提供します。

【年末年始情報】

営業時間：12月31日まで通常営業します。
1月1日～3日は午前8時から営業します。
催し物：1月1日 太鼓演奏・ぜんざい振る舞い
2日 民謡・歌謡(予定)

【臨時営業・休館のご案内】

浴場施設の法定点検および洗浄作業のため、下記期日において臨時営業および休館とさせていただきます。ご利用のお客さまにはご迷惑をお掛けしますが、ご理解をお願いします。

臨時営業：平成26年1月15日(第3水曜日)
臨時休館：平成26年1月21日～23日(3日間)



〒888-0221 宮崎県串間市大字大納42-1
営業時間：午前9時～午後5時
(12月31日(火)は午前9時～24時間開館。1月1日(水)～3日(金)は午前9時～午後5時15分まで営業)
休館日：毎週月曜日(月曜日が祝日の場合は火曜日)

TEL.0987-76-1546

「午の御崎でゆったり年越し」
～Craft Cafe～

大晦日12月31日(火)～新年1月3日(金)まで、ゆったりまったりできる「クラフト・カフェ」を開催します。ウマの話を聞きながらおいしいチョコとコーヒーとともに、自然工作体験をしませんか？
大晦日にはオールナイトで24時間開館します。都井岬に訪問の際にはぜひお気軽に立ち寄りください。

- 初日の出ガイド(入館料のみ)
(1月1日(水)午前6時45分ビジターセンター集合)
ガイドスタッフがご案内！「午年ご来光」を拝観できます。
- 都井岬焼印(入館料+200円)
岬の杉板に都井岬オリジナル焼印を押して、ストラップやキーホルダーを作ろう。
- 午年ミサキ絵馬(入館料+500円)
岬の杉板にペイントや刻印をして、あなたのオリジナル絵馬を作りませんか。
- 幸運を呼ぶホースストラップ(入館料+800円)
古くから馬の尻尾の毛には幸運を呼び込む力があると言い伝えられています。活用廃馬の毛を使ってストラップを作ろう。

「12月1日号の広報くしま」を持って来られたお客様には、
コーヒー1杯無料でプレゼントさせて頂きます。

編集後記

JR日南線と福島高校。地域とともにあり続ける存在が、どこか似て見えた。両者とも乗客、入学生の減少で厳しい直面に立たされている。しかし地域に『路線』が、『高校』が存在する意味を見据え、その使命を語るトップの言葉は、とても力強かった(シ)

かぐはしき朝の微風に…。気がついたら自然と校歌を口ずさんでいた。取材で何度も母校に「通学」した。なつかしい校舎に先生たち。すぐにあの青春時代の思い出が蘇る。高校は私の原点。シンボルの「櫻」これからも見守り続けてほしい。(ユ)

市民憲章

- わたくしたちは、
1. 豊かな自然を大切にし、これをいかしめよう。
1. お互いを信じ、心をあわせ、平和で明るいまちをつくりめよう。
1. 健康で働くことに誇りをもち、豊かな住みよいまちをつくりめよう。
1. だれにも親切にし老人をいたわり、こどもに夢と、しあわせをあたえめよう。
1. 教養を高め文化のまちをつくりめよう。

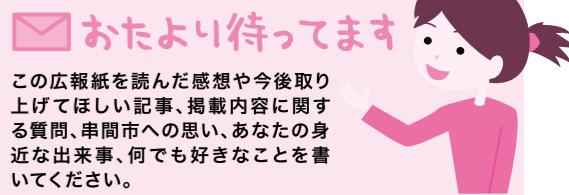
●市の木/そてつ●市の花/かんな●市の鳥/めじろ●市の花木/山桜
●人口 19,493人(前月比-3人)男 9,033人 女 10,460人
世帯数8,300世帯
(平成25年11月1日現在) *平成22年度国勢調査からの推計人口です。

今月の表紙

『ミス六花』が花を添えました



11月3日に第47回市民秋まつりがあり、市内6地区から選ばれた『ミス六花』(写真左から阿萬ちひろさん、泉奈々さん、島田佳月さん、倉永絵美さん、野見山佳奈さん、吉松富貴さん)は華やかな姿を披露しました。



おたより待っています

この広報紙を読んだ感想や今後取り上げてほしい記事、掲載内容に関する質問、串間市への思い、あなたの身近な出来事、何でも好きなことを書いてください。

↓点線に沿って切り取り、官製葉書に貼り付けてお使いください。

8888555

串間市役所総合政策課
情報政策係 行

(No.948/2013.12)

フリガナ ご氏名			
	年 齢	歳	性 別
ペネーム または イニシャル	※記入がない場合、実名で記載させていただきます。		
ご住所	<input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/>		

うたごよみ

短歌 さざなみ歌会選

◆亡き妹きみまかり文字の便りうけ従兄弟の存在大きく深し

東塩町 越中谷祥子

◆一人居に慣れて一年孫来れば嬉しくもあらうるかくもあり
◆友は皆先に逝かれて我一人待つ身のつらさ老いのかなしみ

上平 竹下英一

◆我が歌の本をバラバラめくりいて日付け探せば十六年と

本町 中野良子

◆息子との電話見て いる夫の写真うらやむなけれ我はしあわせ

寺里 山崎百合子

◆日向灘神話を今に秋深し

上町一 神戸和子

◆ばら寿司や零余子の匂ふ里の味

上小路 本田ハズエ

◆三千院登りつめたり緋のもみじ

仲町 藤原淑子

俳句 あざひ俳句会選

◆秋祭り幟はためく宮の馬場

春日 水元栄子

◆指触れたスマホのごとく秋となる

越ヶ谷 白石方子

恒例のひよっこ踊り
市民秋祭りにて



*短歌・俳句の投稿は

■短歌 山崎百合子さん(TEL.72-2620)
■俳句 本田 幾男さん(TEL.72-5280)